

## 医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	慢性腎臓病患者における身体能力低下の簡便なスクリーニングとしての血清コリンエステラーゼ測定の有用性
所属科*	腎臓内科
研究責任者*	森 大輔
研究実施期間	開始 西暦 2024 年 4 月 1 日 ~ 終了 西暦 2029 年 7 月 1 日 (予定)
対象疾患 (予定症例数)	慢性腎臓病 ( 250 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2018 年 4 月 1 日 ~ 至 西暦 2024 年 4 月 1 日
研究概要*	CKD 患者における低栄養状態や身体能力低下は、その後の生命予後のみならず腎予後増悪とも関連することが報告されている。そのため CKD 患者の低栄養、身体能力低下の早期スクリーニングが重要であるが、浮腫や尿蛋白により血清学的指標が当てにならないことが多いため、低栄養やプレフレイル状態に対する介入が遅れることが多い。ここで我々は、CKD 患者の低栄養や身体能力低下に関する簡便なスクリーニング指標を同定することで、CKD 患者の身体能力維持に対する早期介入が可能にすることが目的である。単施設後ろ向きコホート研究で、当科過去 6 年間に診療した CKD 成人患者のうち、栄養スクリーニングを行った患者を対象とする予定である。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署（施設・研究室）で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。
研究の問い合わせ先*	大阪労災病院腎臓内科

\* 記入必須項目